

「あべのハルカス支店」 「外貨両替ショップあべのハルカス店」 3月4日新設オープン

平成26年3月4日、「あべのハルカス」18階に「あべのハルカス支店」、地下1階に「外貨両替ショップあべのハルカス店」をオープンしました。「あべのハルカス支店」は、大阪屈指のターミナルである阿倍野・天王寺に、大阪市南エリアにおける法人・個人取引の戦略的拠点として開設。土曜・日曜・祝日も午後5時まで営業しており、18階からの眺望を楽しむながらくつろいでいただけるサロンやご相談コーナー・セミナールームも設置しています。「外貨両替ショップあべのハルカス店」は、地下鉄御堂筋線天王寺駅西改札口近くの便利な場所にあり、取扱通貨は23通貨と豊富な品揃えで、平日は午後9時まで、土曜・日曜・祝日は午後6時までご利用いただけます。これで当行の外貨両替ショップは5店舗となり、ネットワークは更に拡充しました。



地域密着型金融に関する取組みが評価され 近畿財務局から顕彰されました

当行のアジアチャイナビジネスを中心とする海外展開のサポートに関する取組みが、地域密着型金融の取組みとして「特に先進的な取組み」、「広く実践されることが望ましい取組み」との評価をうけ、平成26年3月31日、近畿財務局から顕彰されました。当行では、今後とも地域のお客さまとの「リレーション」を大切にしながら、「地域との共生」を目指し、地域のお客さまのニーズに幅広くお応えできるよう、地域活性化への様々な取組みを行ってまいります。



神戸大・京都大・大阪大と ベトナム3大学が一堂に会し、 「ベトナム・ハノイシンポジウム」を開催

平成25年12月21日、ベトナム・ハノイにおいて、関西の国立3大学（神戸大学、京都大学、大阪大学）とベトナムの有力3大学（貿易大学、ハノイ理工大学、ハノイ国家大学）のトップが一堂に会し、「グローバル人材とは何か。一関西とベトナムからグローバル人材を考える」をテーマとしたシンポジウムを開催しました。当行は、神戸大学、京都大学、大阪大学の全面的なご協力を得て、平成22年6月に「関西活性化シンポジウム」、平成24年9月に「中国蘇州シンポジウム」を開催し、第3回目となる今回のシンポジウムは、日本ベトナム外交関係樹立40周年にあわせ、関西経済界が、官民あげて経済交流の最重点エリアと位置づけているベトナムにおいて、「明日の関西とベトナムの課題」や「グローバル人材」に関する情報発信、意見交換の場を提供させていただきました。長年取り組んできました産学官連携活動の一環で、いわば当行のCSR活動であります。



大阪府、大阪市と連携協定締結!

平成26年1月23日、大阪府及び大阪市と環境・エネルギー分野における連携協定を締結しました。これにより連携協定を締結した地元自治体は18府市町となりました。大阪府・大阪市が民間企業との三者間で協定締結を行うのは初めてで、当行が地元自治体と環境・エネルギー分野で幅広く連携することも初めてとなります。当行の持つ広域なネットワークやノウハウを活かし、大阪府及び大阪市による環境・エネルギー分野の施策を連携して推進し、「環境・エネルギー先進都市」大阪を目指してまいります。



「コンソーシアム研究開発助成金」採択プラン決定

当行では、平成16年より、地元中小企業の「事業の多角化」や「第二の創業」に繋がる産学官が連携した研究開発を応援する「コンソーシアム研究開発助成金」制度を運営しております。平成26年5月8日、第10回となる「平成25年度コンソーシアム研究開発助成金」の採択プランを発表しました。ご応募いただいた68プランから17プランを採択し、総額3,000万円の助成を決定しました。「コンソーシアム研究開発助成金」の創設以来、累計応募数は579プラン、採択プラン総数は145を数え、助成金総額は3億円を超みました。



コンソーシアム研究開発助成金 授賞式

大阪工業大学、摂南大学と「産学連携基本協定」を締結

平成26年5月19日、大阪工業大学、摂南大学と「産学連携基本協定」を締結しました。これまでに、関西学院大学、甲南大学、同志社大学、大阪府立大学、大阪市立大学、神戸大学、関西大学、近畿大学、龍谷大学、和歌山大学、兵庫県立大学、大阪大学、立命館大学と協定を結んでおり、今回で連携協定を締結した大学は、15校となりました。これからも当行は、産学連携ネットワークを活用し、地元発展のお役に立ってまいります。



大阪工業大学学長 井上 正崇 様
当行頭取 藤田 博久 様
摂南大学学長 今井 光規 様

第21回泉州国際市民マラソンに特別協賛

平成26年2月16日、「第21回泉州国際市民マラソン」が開催されました。今回も東日本大震災復興支援のチャリティーマラソンとして開催され、5,000人近くのランナーが出場。当行からも50名を超える選手が出場するとともに、地元銀行として大会の運営やボランティアにも、170名を超える行員が参加しました。総合優勝者には、当行頭取の藤田博久より「池田泉州銀行頭取杯」が授与されました。前日の開会式では、第1回から特別協賛を続けている当行が、協賛企業・団体を代表して、大会実行委員会から感謝の花束を受けました。



地域ブランド応援定期預金 「水なす定期便II」発売

平成24年にお取り扱いし、好評のうちに完売した地域ブランド応援定期預金「水なす定期便」を再び「水なす定期便II」（募集総額100億円）として、本年5月に発売しました。お預入れの個人のお客さまには、定期的に泉州特産の「水なす漬」をお届けします。当行は、「地域第一主義」のもと、地元自治体との連携強化によって、各自治体や地域の課題解決のお手伝いを行っております。本定期預金は、その一つとして、地場産業の地域ブランド発信を応援するものです。

